

11_11_11 欧州ドボクデザイン紀行報告会



開催日時： 2011年11月11日(金) 18:00-21:00

開催場所： 東京大学工学部1号館4FセミナーA室

参加者数： 30名程度

〈プレゼンター〉



八馬 智氏 HACHIMA Satoshi

千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻助教

1969年生まれ、千葉県出身
千葉大学大学院工学研究科修士課程工業意匠学専攻修了後、
(株)ドーコンにて道路や橋梁などの土木施設のデザインに従事
2004年より現職。2008年に博士(工学)の学位取得
2010年10月より1年間、オランダのアイントホーフェン工科大学にて客員研究員
欧州滞在中に近隣諸国の土木構造物を精力的に見て廻った。

主な設計作品に小樽市堺町本通、角館町角館バイパス、韓国唐津郡草落橋など

11_11_11 欧州ドボクデザイン紀行報告会

長い歴史の中で絶えず摩擦を繰り返してきた欧州人にとって、自国のアイデンティティーは極めて重要なことなのであろう。

人々に触れても街に触れても構造物に触れてもそのことを強く感じる。

今回の報告会では、欧州各地へのデザインサーベイを大量の写真によって振り返りながら、構造物の造形や設計思想に現れた国民性を無理矢理抽出することを試みる。

#EURdbk

当日のサロンの様子は、こちらをどうぞ（笑）

で、報告書を終わりたいくらい充実したレポートがされています、写真も豊富です。

是非ご覧あれ！ <http://togetter.com/li/214016>



18:00

今回はコース以外の参加者が多勢（かつ大人が多かった）だったため、岡田より GSDy とはどんな団体で、このサロンってなんなんだということをご紹介。

今回の開催主旨と経緯、講師の八馬先生のご紹介をして先生にバトンタッチ。

開催場所が東大にも関わらず、東大生抜きでの準備だったためバタバタしたスタート…ご迷惑おかけしました。



18:15

欧州ドボクデザイン紀行報告会の始まり。

前方には、八馬先生の追っかけファンのみなさまもチラホラ…

今回は、八馬先生と事前打合せの結果会のコンセプト「冒頭から懇親会」としました。

初めからみなさん、お酒を片手に。先生の自慢話をおつまみにお酒も進みます。

開催日が11月11日ということで、今回のサロンでは各種ポッキー・プリッツをご用意させて頂きました…山盛りポッキー。





会場の雰囲気はこんな感じ(前半分)。
実はこの後ろにもいっぱい居ます。

前線には、橋梁会の重鎮田村さん
石川初さん等々ゲストといってもよい面々が…！！

今回は、橋梁デザインを軸にお話をして頂きました





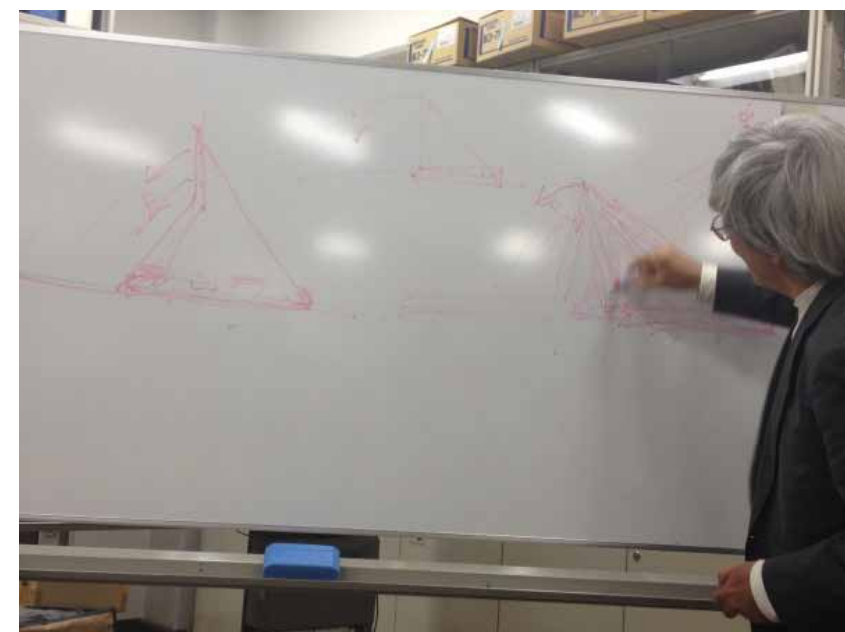
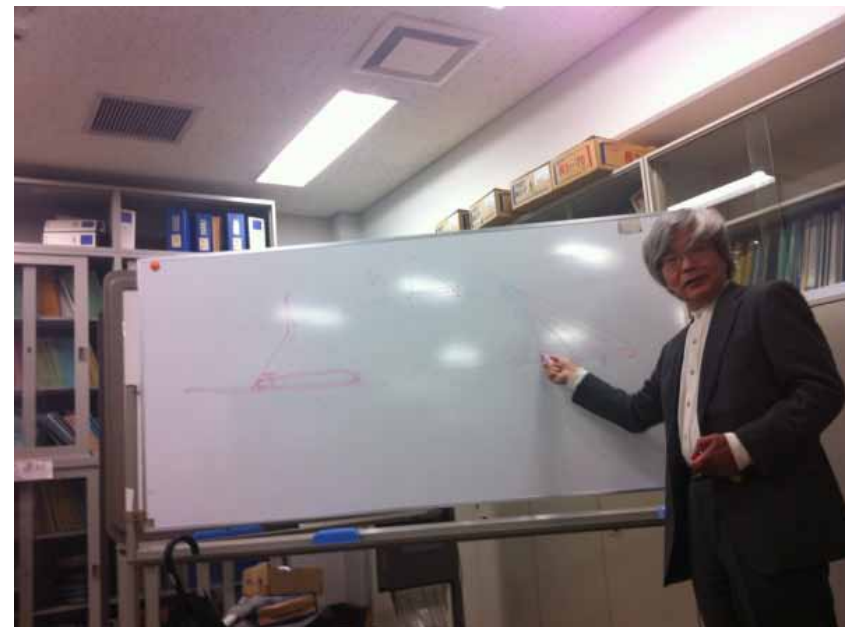
所々、ユーモアのある冗談も交えつつ、各国のお国柄の分析を。



寿司に、中くらいも小さいもないっしょ…って感じ？
な後方の座席の皆さん。

「うーん。」
とカルチャーショックな山田さん。

(たぶん違う真面目な場面です笑)



最後にはなんと、橋梁界の重鎮田村さん（大日本コンサルタント）による構造デザイン講義が“ゲリラ的に”始まる！！
八馬先生の巧みでユーモラスな話術や、田村さんの熱のこもった講義で結局1時間以上も延長戦を行いTIME UP



11_11_11 欧州ドボクデザイン紀行報告会



GRONDSCAPE DESIGN youth